

ガブリエルのダニエル訪問の六つの目的

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1961年07月30日 夕刻

1 しかし、…今朝の私たちの小さな10代の若者たちに、びっくりしました。ちっちゃい、「フェフェ」と「フィフイ」、ちっちゃい、16歳。そして、彼らは教会にやって来ていますね。その年齢くらいの女の子は、かわいく見たいと思っています。彼らは、ご存知のように、髪の毛はすべて頭の上でカールして。私が説教していた時、ずっと気が付いていたのはどんどん小さくしぼんで行っていたことでした。そして、しばらくして、彼らはそれを自分の顔から吹き返していました、カールはすべてまっすぐになっていました。

2 ダウニング姉妹の小さな娘さん、そして私は彼女に気づきました。そして、小さな…コリンズ兄弟の小さな…彼女の名前は？小さな…[誰かが「ベティ」と言います。— 編集。]ベティ、小さなベティ。私はちよつと自分自身に少し笑いました。しかし、私はすべてのきれいなものを見ました、あなたが知っている、すべてきれいなにして、そしてそれから直接それは…

さて、あなたの心が祝福されています、ハニー、あなたは私にとって、とにかく可愛らしいです。そうです。かなりかわいらしい、そうですね—そのような集会に出掛けていき、福音を聞くきれいな霊です。それが女の子をきれいにするのは。そして、私は結婚する価値がある本物の少年は同じことを考えていると思います。[ネヴィル兄弟は「アーメン」と言います。— 編集。]ありがとうございます。いいですね。誰かが私に同意しました。そうその通りです。よし私はそれが真実だと信じています。

3 さて、それは奇妙ではありませんか？聖書を開いたとき、私はまっすぐにダニエル9章を開きました。さて、私はいつもみんなに言います、彼らのコートを脱がないでください、それは彼らのシャツに穴があいたので、私が持っていないことを望みます。しかし—でも、シャツに穴が開いていて、その場所でそれを脱ぐことができなかった時を見てきました。そして、私はこれはそうではないのだと思います。

さて、ああ、私自身、私たちは…そして私は聴衆のために、今朝の聖霊のご臨在に感謝しています。

そして、私たちは交わりとお互いの存在に感謝しています。「見よ、兄弟が和合して共におるのはいかに美しく楽しいことであろう。それはこうべに注がれた尊い油がひげに流れ、アロンのひげに流れ、その衣のえりにまで流れくだるようだ。」

4 今日はブルーボアに食べに行きましたが、誰がそこに行ったのですか、ここのビル兄弟とそこに居るシスター・ダウチは、今まで見た中で最高に美味しいフライドチキンを食べていました。素晴らしい時間を過ごして、少し汗をかきましたね。二階に行き、そこで教会の大部分に会いました、そして彼らは私の夕食の代金さえ支払い従ってくれました。さて、それは本当に素晴らしかったです、私は感謝しています。

私が家に帰ったとき、誰かが私を連れてきたトマトの箱を持ったビリーがここに来ます、ジョージアの素敵で涼しい州からずっと遠くから来てくれて、そこで彼らはこの時期について私に話しました。

5 それから、外である小さな人に会いました。今日の午後、私のインタビューを終えて、約1時間半前に教会に降りてきました。そして、小さな…ある種の若い仲間、外で、と彼は言った…私は「暑い」と言いました。

彼は言いました、「それはそうです！」私は彼がジョージア出身であることを知っていたので、彼は「確かにジョージアは暑いです！」と言いました。

さて、私たちはより暑い場所から脱出しようとしていますね？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]それが私たちの目的です。

6 皆さん、本当にありがとうございました。あなたなしで私は何をしましょうか？ただ、あなたなしで私は何をしましょうか？もし私を愛する人、メッセージを聞く人が誰もいなかったら、私のメッセージはまったく意味がありません。私は電柱や木にそれを説教することはできません。彼らはそれを理解しませんでした。ですから、皆さんのようなきて聞いてくれるような人々でなければなりません。そして、あなたがこのような暑い場所に来て着いたとき、それは…私の妻は、今朝、彼女がそこで焼失するのが好きだと言いました。そして、そのような集会の舞台となる人々、時には病気の人々を見るために、神が一栄光の中で美しい、素敵な家族を与えて下さるようなというのが私の祈りです。そして、私は彼がそれをするを望み、信頼しています。

7 さて、見てみましょう。私のコート、誰かがここに引き継いだ。そして、今夜は少し読書をしなければなりません。この最初の部分を何人楽しんでいるのですか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]ああ、もしそれがそれほど熱くなかったなら、私たちはただ黙示録と、一週間を通して続けていきます。私はそ

れが大好きです。私はただその内に生きています。そして今週、あなたはいのりです、私のためにある種、次の日曜日に私が…御心ならば、私はそれらに会う必要があります、それらの週と一緒に置くのです。そして、それは私が何も知らないことなのです。そして、私は主が私に答えてくださることを主に信頼するつもりです。

そして、私はそれについて話している人それについて書いた人である数人の異なる人について読みました。私はここで脚注を読み、偉大な学者であるスコフィールド博士についてですが、彼の脚注の多くでは、彼に同意することができません。なぜなら、私はそれを見ることができないからです。どこ…それは、その絵を正しくする必要があります。

8 さて、もしあなたがジグソーパズルのように組み立てていて、最初に知っているとしたら、あなたはこう言います。「ア、これはここに行くのです。いいえ、きっとここまで上がると思います。」さて、あなたはあなたのパターンをここで見て、あなたが何をしているかを見る必要があります。そして、もしそうなら、もしそうでなければ、あなたはあなたのシーンをすべて混乱することになるでしょう。

さて、もしあなたが撮られたとしたら…素晴らしい、美しい田園地帯の写真と、木の上で牛が草を摘んでいたとしたら?さて、彼女は木の上で草を摘まないで、それは正しくありません(そうでしょうか?)。ですから、あなた方、聖霊がその聖句と一緒に叶わないならば、それがそうなるのです。その後、あなたは贖いの全体像を手に入れました。それが私たちが望んでいる真実です。そして、真実を知るまでは、そのままにしておきます。そして、その時、神が私たちに真理をお与えになったとき、私はそれについて話します。

9 あなたは何を知っていますか?ロイ・スローター兄弟、そしてこの昔の人の何人かが、ずっと前に戻ってきたと思います…私のミニストリーの最初の3年か4年の間、ここ幕屋で、私は地獄の主題についてさえ説教しなかったと思います。私はそれが燃えているのかどうかわからなかったからです。場所、それが墓だったかどうか。そして、御言葉が話されるたびに、墓、私は訳文を手に入れます、「冥界」と言っていました。ハデスは「墓」なのです。それが地獄について話すたびに、「冥界、墓」と話されていました。そして、私が話していることが本当にわかるまで、それをそのままにしておき、それから地獄について説教しました。だから私が本当に見つけたとき、全体像とそれがどこにあるのかを見ました。なぜなら、私はミニスターは神に責任があると感じています。神がその会衆に言うことは、彼らがそれにしっかりと握るからです。それで、もし私が彼らを間違った場所に持っていたら、そのホールドが成り立たない時が来ますか?分かりますか?

そして、その幻の中で、主が私に与えてくれたのは、しばらく前に数百万人前のことです。その方が私に話しかけると、「あなたは最初に、あなたが説教する福音によって裁かれるでしょう」と言われました。

私は言いました、「私はパウロがしたことと同じことを説教します、そして残りの人々も。」

そして、何百万もの声が「私たちはそれにかかっている」と叫びました。それだけでした。分かりますか?そうです。

10 だから私は今夜続けたかったので、さて、あまり長くはありません。そして、今忘れないでください…さて、今朝…ここにちょっとしたメモがあります。今朝、私はダニエルに捕われの身で話し、ガブリエルが彼に近づき、彼に未来を教えました。それが私たちが今朝持っていたもので、未来への指示です。

さて、今夜は、ガブリエルの六重の目的のダニエルへの訪問について話します。次の日曜日、御心ならば、彼らが属している70週を時間要素に入れました。そして、私たちはどこに立っていますか?さて、それを見つけてそれを確かなものにするさえできれば、私たちは私たちが生きている時代に関してだけを知ることになります。さて、彼がいつ来るのかは分かりません。誰もそれを知らないでしょう。イエス自身さえもそれを知らないのです。彼は知らなかったと言われました。彼はただ父だけがそれを知っていると言いました。天使でさえそれを知りません。誰も彼がいつ来るのかはわかりませんが、私たちが知ることは、私たちが生きているこの時がいかに近くなっているかです。

11 さて、青年たちがこれを録音しているので、少しラップオーバーのためですが機械は部屋に戻って実行されています。そしてテープはもちろん、どこにでも発送されます。

さて、今朝の学びでは、第4章と第5章を振り返ってから、ダニエルの第9章から始めました。そして今夜、私たちは第9章を続けていきます。それに近づく前に、ちょっと頭を下げて、御言葉の著者に話しかけましょう。

12 私たちの恵み深き神様、私たちはあなたが私たちの心のその意図その物をご存知である事を確信しています。私たちがここにいる理由をご存知でしょう。そして、あなたが私たちが今夜来るのは良い場所だと思ったからといって、午後に少しリラックスして私たちが今夜ここに来ているのではないことをご存知です。父よ、私はその目的のためにここに来ている人が一人でもいるとは信じていません。私たちは今夜ここにいるのは、私たちは致命的に誠実で正直であり、主がこう仰せになられているということを知りたいからだと信じて居ます。

主よ、あなたを愛し、あなたの言葉を愛しています。そして、あなたが私たちに提供してくれたこの場所、私たちの頭の上の屋根、そしてこれらブロックがあることに、私たちはあなたにその場所を感謝しています。なぜなら、私たちは空の向こうにホームがあり、そこに向かって信じているからです。そして、私たちはこの特権さえも持っていなかった父祖たちの事を考えます、そしてそれは私たちの心を恥じ入らせます、不平を言うさえも恥じ入らせます。

さて、父よ、今夜、聖句をあなたが私たちに開いて下さるように求めて祈ります。今夜私たちがこの道を下るとき、私たち一人一人のそばに来て、一緒に歩いてくださいますように。あなたがエルサレムからエマオに言った時にされたように我々に語り掛けて下さい。それが、今夜、礼拝が終わったとき、私たちは各々の異なる家に帰る時に、「彼の言葉を通して彼が語っているのを聞いて、私たちの心は燃えませんでしたか!」と言うように。

聖書を読むにあつて祝福して下さいますように。主よ、私の微力な努力を祝福してください。私の口を真実のものに開き、間違っているものに閉じてください。そして、あなた自身に栄光を、そしてあなたの人々を栄光に輝かせてください。彼らが私たちが生きているこの時代と主イエスの御来臨が近いことを見るかもしれません。それを彼の御名イエスキリストの名によってお願いいたします。アーメン。

13 さて、少しの間で我々の聖句に戻るのですが、ダニエルは68年と言う長い期間、監禁されていたことを見出しました。考えてみてください! さて、あなた方が紙と鉛筆を今朝はえていなかったのも、今晩はそれを持って来るようにしましょう。西暦606年から538年まで。606から538を引きなさい、68年つまりダニエルが捕虜になっていたわけです... 行く会も、聞く説教も、何もなかったのです。しかし、彼には、彼の前の預言者が予言していた本、巻物がいくつかありました、それはエレミヤでした。

14 さて、その聖句を勉強している間に、彼は時間が足りなくなっているのが分かったのです、その70年の時間は...そしてダニエルは預言者エレミヤが話していた、すべての言葉を厳粛に信じました。そして私は今夜、私のクラスでこれについて話します: 私たちは預言者を信じるべきですか? [会衆は「アーメン」と言います。— 編集。] はい、そうです。主の御言葉は預言者たちに来たからです。それらは、主がこう仰せになられるがあつたのです。そして、真の預言者は、他の預言者の言葉と決して違いはないのです。彼らはそれが言わないことを言うことは決してないでしょう。彼らは真の預言者が言ったことをただまっすぐにそのまま言うでしょう。それが彼らを預言者にします。それから彼らがそれを得て、そして彼らのちに来ることを予言するとき、彼らはこれを知っていて恐れを持ちながら、彼らが何か間違つたことを言って、それが誰かを迷わせないようにするべきだからです。私達は決してそのようなことはしたくありません。主がこう仰せになられるとわれ我が言う前に、我あれは絶対に確実に主の言葉をに得ているのです。分かりますか? それは神の御座からの絶対的な直接的なメッセージでなければなりません、さもなければ私たちは決してそれを言うべきではありません。

15 さて、聖句を勉強している間に、彼は70年足りないことに気づきました。つまり、彼は68年間そこにいて、将来において神が彼の民を彼らの故郷に戻すまで、2年間を残していました。

祈りの中で、私たちは天から力強い天使が来たことがわかりました。だれか彼の名前を言う事ができますか? [会衆は「ガブリエル」と言います。— 編集。] ガブリエル。そして彼はユダヤ人教会への天使です。何人がそれを知っていますか? いたるところですね、それはガブリエルです。ガブリエルは教会、ユダヤ人教会への使者です。マリアに来ました。彼はゼカリアに来ました。常に、それはガブリエルです。そして、彼は天国の大天使の一人です。そして彼は私たちのダニエル兄弟に神からのこのような素晴らしい挨拶をもたらさなかったのです! 「ああ、ダニエルはとても愛されている!」

16 神に愛されていると考えることがあなたをよくさせないでしょうか? 私があまり愛されていなかったなら、私は少し愛されていることを知りたいだけですあなたはそうではないですか? [会衆は「アーメン」と言います。— 編集。] はい。ただある意味...彼は私のことを考えています。たまに、彼は私を気にかけてくれていると思つて、ただ叫びたくるだけです。そして、「わたしたちがまだ罪びとだった時に、キリストは、時いたって、不

信心な者たちのために代わりに死んで下さったのである。」兄弟、私たちは彼が大事にしてくださることに確信しています。そして、今、私たちは神から離れていましたが、今、私たちは神に近づき、私たちに私たちのための本物の救い、すなわち聖霊を与えてくださいました。そして、そこへの信仰によって、私たちは世のものの上に持ち上げられ、私たちはその上を乗り越えます。それは栄光に満ちているのです。そうではありませんか?「アーメン」よし

17 祈りの間に、ガブリエルが来て、彼らが祖国に戻るまであと2年あるだけでなく、その国の目的地全体を彼に告げたと彼に話しました。考えてみてください!目的地全体、地球のあらゆる旅、ガブリエルはそれをダニエルに説明しました。彼はダニエルにこの素晴らしいことを告げるために送られたと言いました。どれほどその預言者が感じたかは疑いもありません!そして彼は、完成するまで、人々に決められた70週があると彼に言いました。それが終わりの時、終わりの時なのです。彼は「70週間あります。」と言いました。

彼らの何人かにそれを数カ月、数日から数..までになりえます...ああ!実際に週だとすると、たったの2年と1/4年、または1年と1/4年です。そして、ほら、あなたは…真実になるために、私たちが見つけなければならない場所があります。

18 「70週間はあなたがたによって決められているのです。」何のために?何のために?誰の民にがそれが決められたのですか?ダニエルの人々、ユダヤ人。そしてそれは何のために定められたのですか?ダニエルだけでなく、ダニエルの聖なる都にも。ね、ダニエルの聖なる町。さて、みんな、ダニエルの聖なる都市は何でしたか?[会衆は言う、「エルサレム」。一編集。]エルサレム。

そして今、私たちは見ていく予定にしています、多分今夜それに行きます:エルサレムはどこにありましたか?エルサレムを創設したのは誰ですか?あなたはそれについて考えたことがありますか?エルサレムを創設したのは誰ですか?いつ設立されましたか?しばらくしてから説明します。エルサレムを創設したのは誰でしたか?何とも、それは隅に隠されたちょっとしたものですが、それは確かにそれを告げているのです。はい、そうです。エルサレムを創設したのは誰で、いつ創設されたのですか?よしそして、それはダニエルの聖なる都市です。

19 そして、現在2000年間呪われていたこの都市が再建され、再設営されることを理解しています。そして、神殿礼拝は最初と同じように設置されます。そうです。エルサレムは今、そして最初の時と同じように、捧げものを捧げる場所があり、毎日捧げものが捧げられ始めるのです。私たちは、今晚、そのことのほとんどについて、あるいはかなり多くの部分について話すつもりです。

20 さて、私は知って欲しいのです、友の皆さん、これらのことを話していくことについて、私は間違いなく数週間の教えを省いています。しかし、ちょうどそれを打つようなものです。天気が涼しくなったとき、または少し後に、私たちがそれらの7つの封印、7つの災害、7つのラッパ、これらすべてのものに入るとき、私は戻って来て参照して言うことが出来るでしょう、「覚えていますか?ダニエルの70週について?教会時代を覚えていますか、それがいつ上がったのか、そして何が起こったのですか?」そして、ダニエルのこれらの70週間は教会が上が行くときから教会の再来までをカバーしています。その期間はそれがカバーするものです。さて、今、ダニエルの70週間のすべてではありません。その一部。「70週間が定められています。」

21 さて、彼の訪問には6つの目的があり、何が起こるかを彼に話しました。さて、彼の来臨には6つの目的がありました。さて、今夜、私たちが今朝、どこにいたのか、六つの目的があったことをここで聖句を残しておくことになると思います。さあどうぞ。今、私たちが六つの目的があったことを知りました、その一つ。それではダニエル記の第4章の4節、9章の…24節を見て行きましょう。

あなたの民と、あなたの聖なる町については、七十週が定められています...

さて、覚えておいてください、イスラエル人の旅はこの地球でのすべてとなるのです。それらは定められている。70週が定められているのです。それだけがユダヤ人に当てられています。

…あなたの民と、あなたの聖なる町については、...

したがって、この70週間、今それを見逃さないように、それはその時からユダヤ人の終わりまで、そしてエルサレムの終わりまで、新しい都市が建設されるまでに明らかになるでしょう。さて、ああ、今夜、私はそれが本当に深みのあるものになることを願っています。

あなたの民と、あなたの聖なる町については、...が定められています(何が?)。これはとが

を終らせ、

22 彼は今彼に何を言われましたか？彼はそれがどのくらいの期間になるかを見出そうとしていました。「私たちは終わりの時にいることを知っています。」今のように、「主よ…」

このクラスの何人が、今夜、私たちが終わりの時にいると信じていますか？「アーメン」と言ってください。[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]ありがとうございます。私たちは終わりの時にいます。さて、私たちは神により、それがどれくらいの期間になるかを見いだそうとしています。私たちはどの時代に生きていますか？それが、私たちが戻ってこれらの預言者達を選んで、私たちが今どこにいるかを見つけようとしている理由です。

23 そして、それはダニエルがしたことです。彼は神に顔を向けていました。今日、ダニエル9章を読んだ人は何人いますか、手を挙げてください。よしあなたは彼の祈り、彼がどのように彼の人々に告白したか、そして彼自身に彼の告白をしたかが分かります。彼は人々が戻る準備ができていたことを望んでいたため、彼が彼らに戻るようになることを知っていることを確認したかったのです。

さて、私がやろうとしていることは、私たちが昇って行くときを見つけ出し、人々が上る準備をし、準備するということです。そして私たちは祈りと嘆願を通して、「主よ、私たちが生きている時代は何時なのか」を知るために、神に顔を向けました。

24 私たちはこれらすべてのさまざまなことが起こっているのを見てきました。世界が混乱の中にあるのを見ています。いるのを目の前の時が分かります。手書きは壁にあり、神が言われたすべてのことです。大統領が別の戦争今にも来ようとしている物について話しているのを聞いています。「戦争後数時間以内に、国家は火山のほごりに過ぎないと予測されている」との予測を聞いています。そして、私たちはそれを得ていることが分かっています。

ですから、それが起こる前に、教会は行かなければなりません。だから、「主よ、私たちはどこにいますか？」それが彼が私たちに知らせてくれると信じている理由です。私たちは見出そうと主に目を向けているのです。さて、最初に、調べてみましょう。

あなたの民と、あなたの聖なる町については、七十週が定められています。これはとがを終らせ、罪に終りを告げ、不義をあがない、永遠の義をもたらし、幻と預言者を封じ、いと聖なる者に油を注ぐためです。

それがガブリエルの訪問の6つの目的だったのです。

25 さて、では、始めましょう。ナンバー1あなたがそれに印をつけたいなら、あなたは鉛筆を持っていますね。第一に、「とがを終らせ」それが最初です。さて、神に対して罪を犯したイスラエルの罪を終らせることは、ヤコブの不信仰も背を向けさせることになるでしょう。

さて、これを見つけるために、ローマ人への手紙を開いていきましょう。ローマ人への手紙の第11章、そしてローマ人の11章の21節から始めます。さて、何に行きますか？「とがを終らせる」ローマ人への手紙第11章21節。よし

もし神が元木の枝(それは誰？イスラエル)を惜しまなかったとすれば、あなたを惜しむようなことはないであろう。

さて、あなたが家に帰ったときに、この第11章全体を読んでほしいのです。私はこれを読んでいるだけなので…第11章全体に印をつけて、それを読んでください。

、あなたを惜しむようなことはないであろう。

神の慈愛と峻厳とを見よ。神の峻厳は倒れた者たちに向けられ、神の慈愛は、もしあなたがその慈愛にとどまっているなら、あなたに向けられる。そうでないと、あなたも切り取られるであろう。

しかし彼らも、不信仰を続けなければ、つがれるであろう。神には彼らを再びつぐ力がある。

ほら、異邦人が切り捨てられ、イスラエルが再び戻ってくる時があることを告げているのです。

なぜなら、もしあなたが自然のままの野生のオリブから切り取られ、自然の性質に反して良いオリブにつながれたとすれば、まして、これら自然のままの良い枝は、もっとたやすく、元のオリブにつながれないであろうか。

私たちは自然では全く反対で、異邦人、あわれみを受けることも神もなく、全く希望がありませんでした。そして神は、彼の憐れみによって、私たちに機会を与えるために、咎のために正しいイスラエルを切り落とし、それらを脇に置きました。自然に反して、野生のオリーブの木を連れてきました。

なぜなら、もしあなたが自然のままの野生のオリブから切り取られ、自然の性質に反して良いオリブにつながれたとすれば、まして、これら自然のままの良い枝は、もっとたやすく、元のオリブにつながれないであろうか。

よし、読み続けましょう。

兄弟たちよ。あなたがたが知者だと自負することのないために、この奥義を知らないでいてもらいたくない。一部のイスラエル人がかたくなになったのは、異邦人が全部救われるに至る時までのことであって、

26 神が異邦人と一緒にいることを終わらせるまで、イスラエルは盲目にされていました。彼らは罪に陥り、神に対して罪を犯しました。神が彼らの目を盲目にしたからです。そのことによって我々につながれるかもしれなかったからです。分かりますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]今 26節。

こうして、イスラエル人は、すべて救われるであろう....

神はあなたと私のためにわざと彼らを盲目にしました。神が彼らを盲目にされたので、彼らは見る事ができません。そして、すべてのイスラエル、真のイスラエルは救われます。御使いは何と言いましたか？栄光！イスラエルの咎を終わらせるために！イスラエルの咎が終わる時が来ると言いに来ました。」神はその野生の枝を断ち切り、そこに再び本物の枝をつぐのです。

ああ、時々それは私の心をジャンプさせるのです、彼ら貧しく、惨めな人々が彼らがどこに行くのかわからないままに切り取られているのを見ます。そして、神が憐れみの中で、私を救われたように私もそうされると思います。彼ら自身のメシアから盲目になり、耳が閉じられていて、彼の言うことを聞くことができませんでした。まだ、彼の奇跡をまさに見ても、彼の奇跡と彼がしていたことをその場で見ていたのです。

27 マタイによる福音書で、第12章、または第8章または第12章で、「イエスは多くの奇跡を行ったが、彼らは信じられなかった」と言ったと私は信じています。なぜなら、神は言われました、「彼らは目があるが、見る事ができず、耳はあるが聞くことが出来ない、私が彼らを回心させなれば彼らは目で見たり耳で聞くことはない。」しかし、私たちがチャンスを持つことができるように、彼は彼自身の子供たちの目の上にカーテンを下ろし、彼自身の子供たちをテーブルから遠ざけ、彼らを霊的に暗くなるようにさせました。26節をもう一度読みましょう、我々に命を与えて下さることによって我々が生きる機会を持つかもしれないので、彼がそれを見出すためにでした。

こうして、イスラエル人は、すべて救われるであろう。すなわち、次のように書いてある、「救う者がシオンからきて、ヤコブから不信心を追い払うであろう。

はい、彼はシオンの山にまもなくある日こられるのです。オリーブ山に着くと、彼らは彼を認め、すべてのイスラエルはそれが彼であることを知るでしょう。異邦人の時代はそれで終わりになります。接ぎ木されたその枝、神はそこから集められた実を取ります。そしてその野生の枝は...

28 そして今、あなたがここを読んでいるときに、彼は言われました、「もしその根が聖くあり、その根が聖根であったなら、その聖根から出てくる果実も聖なる実をもたらすでしょう」そしてその根がイエス・キリストであったなら、それはダビデの根であり子孫でもある。もしその命が彼の内にあり、ユダヤ人の世代を通して現れて、彼らから切り離されて、彼らの目が私たちが見るかもしれないように盲目になっているなら、私たちの命はその祝福された枝を模倣しなければなりません。ああ、そうです、兄弟。そうです。

29 神は彼らを意図的に切り落とし、彼らの目を盲目にしたことによって、私たちに見る機会を持たせ、私たちに機会を与えてくれました。そして、私たちは誰かのように歩き回ります。パウロはここで彼らに言います。「だから、たっているとおもっているものは倒れないように気を付けるがよい。気を付けてるように！神が自然の枝を守られなかったのであれば、神はすでにある野生の枝にこれ以上慈悲を与えられるでしょうか...」

それでも、我々は歩き回って、言うのです、「私は長老派です!私はメソジストです!私はバプテストです!私はペンテコステです!」それは神にとって何の意味もありません。あなたはその根から来たその聖霊から新たに生まれなければなりません。しかし、彼は来る…

さて、覚えておいてください、彼は異邦人について話しているのではありません。私はこれをここに投げ込んでいますので、異邦人が彼らのチャンスを持っている場所が分かります。

30 しかし、彼は「とがを終わらせるために」来られ、それを終えさせられます。さて、もう一度ダニエルに戻ると、ダニエル記の中で見つけるならば、この24節に見つけます。よし「とがを終わらせるために。」何を終えるの?イスラエルの咎を終わらせるために。

咎とは何ですか?何かに反対することです。私に対するとがとは、私に悪いことをすることです。あなたに対する咎とは、あなたに対して悪いことをすることです。

つまり、イスラエルは神にむかって悪事をしていました。そして、この70週目で何が起こるのでしょうか?神はイスラエル咎を終わらせるでしょう。「とがを終わらせる」とは、「ヤコブから不信心を取り除くこと」です。そして、すべてのイスラエルは再び生まれます。彼ら全員が聖霊を受けます。

さて、2番、それをあなたの紙に書き留めてください。

31 私たちはそれを長い間続けることができますが、私はそれについての説教に行きたくありません。ただあなたがたと話をしたいのです、それであなたがたはそれをしっかりと知ることができます。しっかりとこれらの7つの封印に入ると、教会を通して、封印を通して、伝染病を通して、そして私たちがどこに立っているかを知ることができます。よし

第二に、「罪を終わらせる」。さて、もう一度読みましょう、ダニエル。

これはとがを終らせ、罪に終りを告げ、

それが彼の来るべき第二の目的です。まず、イスラエルの咎を終わらせることです。そして罪を終わらせるのです。イスラエルはどこで罪を犯しましたか?彼らはどこで彼らの重要な罪を犯しましたか?彼らはどこで神から離れたのですか?

32 さて、今しっかりと聞いてください。マタイによる福音書24章に移りましょう。そして、ここがイスラエルが彼女の致命的な間違いを犯した場所です。ここが彼女が最後の罪を犯した場所であり、今日彼女がその状態にある理由です。マタイによる福音書第27章、第27章の25節です。21節から始めましょう。

総督は彼らにむかって言った、「ふたりのうち、どちらをゆるしてほしいのか」。彼らは「バラバの方を」と言った。

覚えておいてください、それがイスラエルです。「バラバ!」

ピラトは言った、「それではキリストといわれるイエスは、どうしたらよいか」。(彼らに尋ねています)彼らはいっせいに「十字架につけよ」と言った。

覚えておいてください、それはダニエルが来ると言った彼らの救い主です。今朝、このレッスンで、「彼は自分のためではなく、切り離されます」ということを覚えておいてください。彼は何もしませんでした。

…十字架につけよ。

しかし、ピラトは言った、「あの人は、いったい、どんな悪事をしたのか」。すると彼らはいっそう激しく叫んで、「十字架につけよ」と言った。

ピラトは手のつけようがなく、かえって暴動になりそうなを見て、水を取り、群衆の前で手を洗って言った、「この人の血について、わたしには責任がない。おまえたちが自分で始末をするがよい」

聞いて下さい!ここに彼らの間違いがあります。ここに彼らの罪があります。

すると、民衆全体が答えて言った、「その血の責任は、われわれとわれわれの子孫の上にかかってもよい」。

33 それが彼らがした場所なのです。彼は彼らのために罪を終わらせていました。どのようにして彼が彼らの目を盲目にしなればならなかったことを知っていて、私たちが入ることができることを知っていて、彼に他に何ができるのでしょうか。それは彼の血を求めている彼自身の子供たちのようなものです。そして彼らは盲目であり、彼は彼らが盲目であると知っていました。それが彼が彼らの許しを求めて叫んだ理由です。「許してください、父よ、彼らは彼らが何をしているのかを知らないのです。」彼らは盲目でした。私たちのために、彼らは盲目にされていました。彼らは不信仰の中でこれをしました。しかし、彼らが再び彼を見たとき…アーメン!

34 「罪に終止符を打つ。」罪とは何ですか? 不信仰。彼らはそれがメシアであるとは信じていませんでした。彼らは彼がメシアであることを理解することができませんでした、それでも彼はメシアがすることになっていたすべてのしるしをしました。しかし、彼らはそれを理解することができませんでした。彼らは盲目でした。

ですから、あなたは分かるのです、人々がこういう時の事です、「神の癒しを信じていません。わたしにはそれは見えません。私はこの聖霊のバプテスマを見ることができません。」彼らに怒らないでください。彼らは盲目なのです。彼らは言います、「私はこのメッセージの彼の来臨については見えません。私はこの聖霊のバプテスマを見ることができません。サーパントの種(子孫)が見え(分かり)ません。私はこの事を見る(理解する)ことができません。」彼らは盲目で、それが分からないのです。ただ彼らのために祈ってください。よし

35 彼らの不信仰の中で。しかし、彼らが彼を見たとき、彼が再び来るとき、それは彼らの不信仰を終わらせるでしょう。ああ、何と素晴らしい! まず、創世記第25章、第45章を見て、その類似のタイプを見てみましょう。私はここに、創世記45章のいくつかを書き留めました、あなたはメモをとっています。ああ、私がこの古き良き福音をいかに愛しているか! よし今、私たちはどこにいるのかを知っています。

建物の後ろの方たちが私の声が聞こえていますか? 私の声が聞こえたら手を挙げてください。私はこの設定を少し近づけました。

36 さて、この聖句の一部を読みます。私はあなたに聞いてほしい、あなたの聖書を持っていないあなた。聖書を持っている方は、創世記です。まず、第44章の27節から始めましょう。

それはヨセフです、そしてヨセフは完全なキリストの類似でした。私たちはそれを知っています。何人がそれを知っていますか? [会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]彼は霊的だったので彼の兄弟が彼を嫌いました(なぜ?)、彼は幻を見、夢を解釈していたからです。彼は彼の兄弟の間で霊的な人でした、そして彼らは彼を憎みました。そして彼の父親は彼を愛していました。

イエスは宗派の教会を憎みましたが、父なる神を愛されていました。なぜ彼らは彼を憎んだのですか? 彼が霊的だったからです。なぜなら…彼らは言った、「彼は占い師、悪魔だった。」と

37 ヨセフの兄弟たちが彼に言ったことを覚えていますか? 「夢想家が来た。」分かりますか? ほら、同じこと。そして彼らはヨセフを、ユダがイエスを売ったのとほぼ同じ価格、銀30枚で売りました。[ブラハム兄弟が説教壇を数回叩く— 編集。]彼を溝に投げ入れて、父親に何か彼を殺したと言いました、彼は死んでいました。しかし、彼は溝から取り上げられました。キリストは溝に投げ込まれ、取り上げられました。そしてそこから彼は地上の最も高い場所に行きました。アーメン! ヨセフはパロの右手の所に行きました。そしてイエスは神の右手に行ったのです。彼の誘惑の中で、彼の高揚の前。イエスは、ひきあげられる前に、誘惑に遭われました。

38 偉大な伝道者であるビリーサンデーだったと思います、彼は言いました「すべての樹に100万人の天使がいたのは十字架刑の火だった。「手を引いて、私たちが指さしてください。ここでこのシーンを変更します。」しかし、彼はそれを行うことができませんでした。

カヤパは言った、「彼は他の人を救うことは出来ても自分を救うことが出来ない。」彼はコメントをしていることを知りませんでした。自分を救ったとしたら、他の人を救うことはできませんでした。それで、彼は他人を救うために彼自身を与えました。ほら、それから盲目だ。さて、彼らは…

39 それから彼が引き上げられたとき、または彼の引き上げられる前に、彼の誘惑。ヨセフは無実だったから、監獄に入れられていたことを覚えておいてください。ローマ人、または…

イスラエルの総督、ポティファルの名で。ポティファルは行き、旅行に出かけました。彼にはきれいな妻がいました、そして彼の妻はヨセフに何かをするために家にやって来ました。そして彼はヨセフに何か悪いこ

とをさせようとした。そして彼は神に忠実でした。私はあなたに言います、彼らはいつも…

40 あなたがた女性達、私はあなた方を叱りました。今、私はあなたのために時間を取ります、ちょっと待って。分かりますか？女性は弱い器なのです。悪い女がいなくては、悪い男はいないはずですが。しかし、それを知っている男性、あなたが神の子であり、女性を利用することを知っている男性よ、恥を知りなさい、彼女が何をしても関係ありません。彼女はより弱い器であり、あなたはそれを知っています。もし彼女が外に出て、女性的じゃない行いをするならば、彼女を手に取り、姉妹のように彼女に話します。あなたは神の息子です。彼らに邪悪なことをしないでください。ヨセフを見てください、彼はあなたがたへの模範でした。

41 そして、ポティファルの妻であるこの美しい女性は、その国で最高の女性の一人であり、名誉が最高に高かったのです。彼に懇願し、彼を説得しました。そして彼は振り向くと、彼女は彼を捕まえて彼を抱きしめようとしていました。そして彼はコートさえも脱いで彼女から逃げるまでけいれんした。はい、そうです。そして、彼が入ってきたとき、彼らは彼にうそをついて、彼女を貪欲にするために入ってきたと言いました、そして、彼女は彼を去りました…そして彼はそこに彼のコートを残しました。そしてそのために彼は監獄に行きました。しかし、監獄では、どこに置いても神は彼と共におられました。

彼は繁栄の息子の一種でした。ヨセフがしたことはすべて繁栄しました。そして、イエスが至福千年に戻ったとき、それが砂漠がバラで開花する理由です。彼がするすべてが繁栄します。彼は繁栄の子です。ヨセフをどこに置いても、それは祝福されました。イエスがどこにいても、それは祝福されています。ですから、あなたの心に彼を入れ、祝福されてください。

42 ですから、私たちは今、ヨセフが監獄に入れられていたことがわかりました。そしてその監獄には二人の男がいました。彼らの一人は失われ、一人は救われました。イエス様、十字架での誘惑の中で、一人の泥棒が失われ、他の一人が救われました。

彼がひきあげられた時、彼は神の右の手に行きました。ヨセフが引き上げられたとき、彼はパロの右手に行きました、そして、誰も最初にヨセフに話し、許可を得ずにパロに話すことはできませんでした。

そしてヨセフが宮殿を去ったとき…ああ、何という事！[ブラナム兄弟が手を一緒にたたくー 編集。]ヨセフが宮殿を去ったとき、ラツパが鳴り響き、男性達が彼の前を走り言いました、「膝をかがめよ！」ヨセフが来られる！」アーメン！

そして、イエスが天のいと高き方の右手を離れる時に、ラツパが鳴ります。そして、すべての膝は膝まづき、すべての舌が「イエスが来ている！」と告白するでしょう。はい！しかしもし…

そして、覚えていますか、彼が彼の兄弟たちに拒絶されたとき、彼は何をしましたか？彼は異邦人の妻を得ました。彼はエジプト人の妻を得ました。イエスはその兄弟であるユダヤ人から切り離されたとき、彼は異邦人の花嫁と結婚しました。しかし、数年後、子供が生まれた後、エフライムとマナセに家族ができました。

43 そしてある日、彼の兄弟たちが彼を訪ねてきました。見てください。私たちは、彼が小さなものをそこに入れて送り返す話を知っています。そして、彼が彼らの言語を話すことさえできなかったように振る舞います。彼がヘブライ人でありながら、ヘブライ語のための通訳がいました。そして、彼らの兄弟は降りてきました。彼らは彼を知りませんでした。彼は強力な王子でした。

そして今、キリストはユダヤ人を訪問し、彼らの病気やものを癒します、そして彼らはまだ彼が誰であるか、その救世主を知りません。

第44章の27節から始めましょう。

あなたのしもべである父は言いました、『おまえたちの知っているとおりに、妻はわたしにふたりの子を産んだ。』

ひとりは外へ出たが、きっと裂き殺されたのだと思う。わたしは今になっても彼を見ない。

彼らが話していたのはまさにヨセフでした。

、きっと裂き殺されたのだと思う。わたしは今になっても彼を見ない。

もしおまえたちがこの子をもわたしから取って行って、彼が災に会えば、おまえたちは、しらがのわたしを悲しんで陰府に下らせるであろう』。

44 彼らはそこに小さなベンジャミンがいました、彼の弟。ベンジャミンが誰を表しているか知っていますか？数十万四千人を作るために今ここに集まっている本物のユダヤ人のこの新しい集まり、これが来ようとしている種族です。これらのウォール街の詐欺師ではありません。それはよりより多くの兵士たちなのです。彼らはユダヤ人ではありません。彼らはユダヤ人ではありません。本当のユダヤ人はここから降りてきて、イエス・キリストの言葉さえ聞いたことがないこれらの小さなベンジャミンです。

わたしがあなたのしもべである父のもとに帰って行くとき、もしこの子供と一緒にいなかったら、どうなるでしょう。父の魂は子供の魂に結ばれているのです。

45 神ご自身の命はイスラエルと結びついています。彼は彼女と結婚しています。御心ならば、そこに数分で行きます。彼はイスラエルと結婚しています。彼の命は彼女に縛られています。私がそこで妻であるようにブラナム夫人に縛られているように、あなたはあなたの妻に縛られています。あなたの命はそれに包まれています。そして神はイスラエルと結婚しています。そしてそれは何でしたか？ヤコブは言いました、「私の命はこの子供のいのちに結ばれている。私は…」

わたしがあなたのしもべである父のもとに帰って行くとき、もしこの子供と一緒にいなかったら、どうなるでしょう

ヨセフはその子供を守るつもりでしたね。私たちはその話を知っています。

この子供がわれわれと一緒にいないのを見たら、父は死ぬでしょう。そうすればしもべらは、あなたのしもべであるしらがの父を悲しんで陰府に下らせることになるでしょう。

ルーベンが今与えているその嘆願を聞いてください。

しもべは父にこの子供の身を請け合って『もしわたしがこの子をあなたのもとに連れ帰らなかったら、わたしは父に対して永久に罪を負いましょう』と言ったのです。

どうか、しもべをこの子供の代りに、わが主の奴隷としてとどまらせ、この子供を兄弟たちと一緒に上り行かせてください、

ああ、何という！ほら、彼は弟のヨセフの目の前に立っています。これがヨセフです、そして彼は彼を知りません。ア一至福千年が始まるまで待っているのです、兄弟！

わが主の奴隷としてとどまらせ、この子供を兄弟たちと一緒に上り行かせてください、

彼の言う事を聞いて下さい、「主」を彼が告白しています。

…、この子供を兄弟たちと一緒に上り行かせてください。

この子供を連れずに、どうしてわたしは父のもとに上り行くことができましょう。父が災に会うのを見るに忍びません。

46 嘆願して、彼自身の命を与える！どのように彼らがユダヤ人が彼らの手でそこに立つのであろうか！見てください。今45章を見て下さい…よく聞いて、見逃さないように。「ヨセフが…」

そこでヨセフはそばに立っているすべての人の前で、自分を制しきれなくなったので、

兄弟たち、それが罪を終わらせようとしている時です。不信仰者は散らばるでしょう。

「人は皆ここから出てください」と呼ばわった。それゆえヨセフが兄弟たちに自分のことを明かした時、ひとりも彼のそばに立っている者はなかった。

それは何ですか？彼自身の妻でさえ宮殿に戻りました。ああ、何と素晴らしい！栄光に満ちた花嫁、イエスが戻ってきたとき(ここでここに戻ります)、彼自身を知らせます。

そしてヨセフは声をあげて泣いた。

ヨセフはもはやそれを耐えることができず、彼は声をあげて叫びました。

エジプトびとはこれを聞き、パロの家もこれを聞いた。

47 宮殿に戻ると、ヨセフが叫んでいるのが聞こえました。さて、それはユダヤ人に出会ったキリストとの類似でした、彼は私たちがチャンスを持つことができるように彼らを盲目にしたことをご存知なのです。しかし、彼が再び彼らに来るとき、イスラエルの罪は終わります。

ヨセフは兄弟たちに言った、「わたしはヨセフです。

イエスは何と言われると思いますか?「私はあなたの救世主です。あなたが十字架につけたのは私です。」

…父はまだ生きながらえていますか」。兄弟たちは答えることができなかった。彼らは驚き恐れたからである。

48 ああ、私はここでちょっと止まらなければなりません。ゼカリヤ書の12節を開きましょう。わたしと一緒に、ゼカリヤ書の第12章、ゼカリヤ書を開いて下さい。そして、私はこれについて説教を始めるのに少し時間がかかりすぎるかもしれませんが、そうでないといいたのですが。そして私は一あなた方にそれをすごく理解してもらいたいです。

ゼカリヤ書、ゼカリヤ書の第12章に行きましょう。そして彼が彼の兄弟たちの前に立っている時、彼が今何を言おうとしているのか見てみましょう。ゼカリヤ書12章10節。今、「罪を終わらせなさい」。よし、12章10節。

49 注目。そして今、彼はここで残るものについて話しています。エルサレムの包囲; 獣と軍隊は連れ去られ、等々。すべてのものは今や終わりになっています。これはほぼミレニアムに向けられており、今ミレニアムを開始するために定められています。

そして、わたしはダビデの家およびエルサレムの住民に、恵みと祈の霊(何?)とを注ぐ。

アーメン! 素晴らしい恵み!

わたしはダビデの家およびエルサレム(ダニエルの聖都市)の住民に、恵みと祈の霊とを注ぐ。彼らはその刺した者を見る時、ひとり子のために嘆くように彼のために嘆き、ういごのために悲しむように、彼のためにいたく悲しむ。

50 聞いてください、ヨセフがしたように、彼がそこに立って、彼自身を彼らに知らせているとき、それはどんな悲しみでしょう!聞いてください。

その日には、エルサレムの嘆きは、メギドの平野にあったハダデ・リンモンのための嘆きのように大きい。

その名前は発音できません、H-a-d-a-d-r-i-m- -o…

…ハギドリモン…メギドンーメギドン。

国じゅう、氏族おのおの別れて嘆く。すなわちダビデの家の氏族は別れて嘆き、その妻たちも別れて嘆く。ナタンの子の氏族は別れて嘆き、その妻たちも別れて嘆く。

レビの子の氏族は別れて嘆き、その妻たちも別れて嘆く。シメイの子の氏族は別れて嘆き、その妻たちも別れて嘆く。

その他の残っている氏族も皆別れて嘆き、その妻たちも別れて嘆くのである。

彼らがそこに立って、十字架につけられ、否定した、そこに立っている彼ら自身の尊いヨセフを見るとき、彼らは自身をととても恥じるでしょう。非常に大いなる嘆きとなるでしょう!そして、彼らは「どこであなたはそれらの傷跡を手に入れましたか?」と言うでしょう。

彼は言った、「私の友達の家で」。私の言わんとしていることが分かりますか?罪を終わらせ、不信仰を終わらせるために、それが彼が求められていることなのです。

51 そしてダニエルのこの70年、70週目はむしろ、罪を終わらせるために来て、それを片付けました。今、分かりましたか?最初は何ですか?「とがを終わらせるために。」「罪を終わらせるために。」三つ目は、「不義のために和解すること」です。それを書き留めているあなた。

私はそこに他に約6つの他の聖句を持っていましたが、暑いのでそれらをスキップしました。あまりにも長い時間をかけたくありません。できるだけ多くのことを理解してもらいたいのですが、あなた方をあまり長くとどめ過ぎたくない。よし

52 「不義のために和解するために。」彼らが十字架で行ったように、不義は「間違ったことをすること」です。彼は和解しましたが、彼らには適用されません。それは彼らには適用されませんでした。なんで？彼らは盲目でそれを見ることができなかったからです。そして、なぜ彼らは盲目になったのですか？

あなたは「まあ、多分、今日…私は盲目だから」と言います。あなたはわざと盲目になっているのです。神が彼らを盲目にしたので、彼らは盲目でした。しかしあなたが盲目なのは、あなたが故意に盲目でいるからなのです。あなたには和解はありません。「私が彼ではないと信じているなら、あなたはあなたの罪で死ぬでしょう」とイエスは言いました。そうです。

53 さて、再びゼカリヤ書の13章に戻りましょう。さてここを聞いてみましょう。「和解をする。」さて、ここで…私は誰かを探していました、これを聞いてください -これを聞いてください、しかし多分主はそれを何らかの方法で得ることでしょう。

その日には、罪と汚れとを清める一つの泉が、ダビデの家とエルサレムの住民とのために開かれる。

「その日には」スコフィールド博士の脚注または彼の段落の見出しには、「その残った者達…悔い改めた残った者達が十字架を指さしました。」

「不義のための和解するために。」不義とは、あなたが間違ったことをしたことであり、あなたがもっとよく知っていて、あなたがそれをすべきではなかったということです。「私が私の心の中に不義を持っているならば、神は私をお聞きにならないでしょう。」

54 さて、ゼカリヤ第13章では、1節、1節から始めましょう。

その日には、罪と汚れとを清める一つの泉が、ダビデの家とエルサレムの住民とのために開かれる。

家が開かれているでしょう。どうぞ。私たちはそれを読むことができました。あなたがそれをのちに読むために印をつけて欲しいです。しかし、今、私はここに印をつけていて、6節から初めて、10節まで読んでいました。よし、今すぐ読んで、むしろ9節まで読んでみましょう。

もし、人が彼に『あなたの手の傷は何か』と尋ねるならば、『これはわたしの友だちの家で受けた傷だ』と、彼は言うであろう。

万軍の主は言われる、「つるぎよ、立ち上がって(目を覚まして)わが牧者を攻めよ。わたしの次に立つ人を攻めよ。牧者を撃て、その羊は散る。わたしは手をかえして、小さい子どもを攻める。

55 さて、イエスはその聖句を引用されました。『わたしは羊飼いを打つ。そして、羊の群れは散らされるであろう』ね。しかし、次の段落に注目してください。彼はその多くを引用しました。しかし、その次の文が言うこと、その次の部分を見てください。「わたしは手をかえして、小さい子どもを攻める」なんですか？今上がって来ているベンジャミングループ。「わたしは手をかえして、小さい子どもを攻める」

「羊飼いを打つ」イスラエルはまず、羊飼いを撃ち殺し、羊を全世界に散らしました。しかし神は言われました、「私は終わりの時に彼らに小さなものを手に入れるために私の手に取り返します。」いつ？不義の和解がなされたとき。

56 イスラエルの全ての民が救われるでしょう。イザヤに移りましょう。イザヤ書の第66章を少しの間読んでみます。そして、神がイスラエルが救われることについて言われたこと、イスラエルを救うのにどれくらいの時間がかかるかを見ます。それがどれほど早く来るかを見てください。イザヤ書第66章8節。あなたがそれをすべて読みたいなら、大丈夫です。

だれがこのような事を聞いたか、だれがこのような事どもを見たか。一つの国は一日の苦しみで生れるだろうか。一つの国民はひと時に生れるだろうか。しかし、シオンは産みの苦し

みをするやいなやその子らを産んだ。

それが彼らの救世主であるとシオンが見るやいなや、彼女は一日で、再び生まれました。「これはとがを終らせ、罪に終りを告げ、不義をあがない、永遠の義をもたらし」ああ、素晴らしい！彼ら邪悪なこと、間違ったことをしました。彼らの不義のために和解がなされました。

57 4番目。「永遠の義をもたらすために。」それは彼が来られた理由の4番目のものです。第四に、彼が何をするために来られたか、「永遠の義をもたらすために」。「罪を終わらせ 和解し；そして永遠の義をもたらすために。」イスラエルの咎が終わったとき…イスラエルの咎が…

今、我々が行くのは…私はあなたにこれをしっかり理解して欲しいのです。なぜならば、私たちがその女性を連れて来て龍が追い出されると、あなたは再びこの同じ聖句に戻ってくるでしょうから。必ず書き出しておいてください。イスラエルの咎が終わり、彼らの告発者であり私たちの告発者であるサタンは、底なしの穴に閉じ込められるでしょう。いつ何を？終わりのない正義が永遠にもたらされるとき、不義を引き起こしたすべてのものが取り除かれます。

58 黙示録20章13節をちょっと見てみましょう。ここ少しだけ読んでみましょう。黙示録20章13節…いいえ、ごめんなさい。黙示録…1から3までです。私はその間にその小さな印を見ていませんでした。ここで私の汗が私の目に入りました。黙示録第20章、では、見てみましょう。

またわたしが見ていると、ひとりの御使が、底知れぬ所のかぎと大きな鎖とを手を持って、天から降りてきた。

彼は、悪魔でありサタンである龍、すなわち、かの年を経たへびを捕えて千年の間つなぎおき、

そして、底知れぬ所に投げ込み、入口を閉じてその上に封印し、千年の期間が終るまで、諸国民を惑わすことがないようにしておいた。その後、しばらくの間だけ解放されることになっていた。

永遠に続く…「永遠の正義をもたらす」底なしの穴にいるサタン。そして彼がそれをし、人々を欺いた悪魔を封印するとき。

59 それでは、ハバクク記の2章に戻りましょう。ハバクク記、第2章。そして今、私たちは彼がなぜこの古い蛇を封印したのか、それが何のために行われたのか、そして彼が封印された直後に何が起こるのかを見ていきます。私はこれが好きですあなたは？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]それ—それは私たちにいくつかの知識をもたらします。ハバクク、ハバクク、第2章、第14節、そうだと思います。読みたいです。これが起こるとき…見てください。

海が水でおおわれているように、地は主の栄光の知識で満たされるからである。

ああ、素晴らしい！[ブラナム兄弟が手をたたく— 編集。]ヒュー！言い換えれば、敵が片付けられたとき、罪の終わりが来て、永遠の義がもたらされたのです、サタンは底のない穴に閉じ込められて、主の知識が水が海を追おうかのように地球を覆われるでしょう。アーメン！神に栄光を！それは来ています、兄弟、それは来ているのです！女性は貴婦人に、男性は紳士になります。アーメン！

主の知識が大地と海と空を満たすとき。

そして、ああ、私の心はうめき声を上げ、その優しい解放の日を求めて泣いています、

私たちのイエスが再び地球に戻る時。

アーメン！よしさて、至福千年がその後続いています。至福千年の時、都市が建てられるときです。4番目…聖句はあと6つありますが、急いでいきます。さて、私たちが戻ってきたとき、私はこれらの他の聖句を取り上げます。しかし、あなたに一般的な考えを理解してほしいのです。

60 5番目。「幻と予言を封印すること。」ほら、天使が幻と予言を封印するために来ているのを見て下さい。

これは言いたくないのですが。しかし、私が先日読んでいた偉大な作家、もし彼がそれを台無しにしなければ！彼はそれが何であるかを言いました。さて、どれほど愚かかを示すためだけに…

ああ、すみません。そう言うつもりはありませんでした。許して下さい。それを意味してはいないのです。私は本当にしませんでした。いいえ。

ある油注ぎのない人、ほら、その人は言いました、「ユダヤ人の教会には常に幻と予言が許されていたことがわかります。」そして、「ダニエルの時代から、ダニエルが来るとき、それは彼らがこれ以上の幻ももはや予言もないことを意味していました。」と言った「彼らが今日話しているこれらすべての事柄、幻と予言を持つことは、すべて悪魔の事であり、幻や予言のようなものはなかった」と言いました。

兄弟、ダニエルの後に何十人もの預言者がいました。そして、バプテスマのヨハネがいました。イエス・キリストがいました。新約聖書を通して預言者がいました。幻がありました。天使がいました。

ある人がどのようにして世界でそれを言うことができるのでしょうか？しかし、ご存知のように、それは利己的な動機であり、人々に何かを押しやろうとすること、それを小さな教会の教義、または小さなさいなことの様であっても、人々にとって現実になることです。そして人々が聖霊を手に入れていないなら、彼らはそれによってだまされるでしょう。

61 さて、ある人が言ったというようなことを取るのはやめましょう。さて、それを証明する聖句はありません。それで、私がそれをどうやって取ることができるのでしょうか？さて、本当に封印されているものを見つけましょう。見て！彼は幻と予言を封印するために来られたのでした。

さて、私たちがいたダニエル書に戻ってみましょう。ダニエル書で、私たちはそれが言ったことだけを見つけます。それでは、ダニエルの12章に移りましょう。さて、ダニエル12章に到達したら、さあ、始めましょう。そしてそれから読みます…家に帰ったら、1節から読んでほしい。1節から4節まで読みましょう。

その時あなたの民を守っている大いなる君ミカエルが立ちあがります。また国が始まってから、その時にいたるまで、かつてなかったほどの悩みの時があるでしょう。しかし、その時あなたの民は救われます。すなわちあの書に名をしるされた者は皆救われます。

さて、これは終わりの時なのです。

また国が始まってから、その時にいたるまで、かつてなかったほどの悩みの時があるでしょう

それが、反キリストであるこの最初の封印の騎士が出かけるときです。

…この時まで…

テトスがエルサレムの城壁を取った時ではありません。それは一箇所だけでした。この反キリスト、来るべきその王子、彼が来るときを見てください。

しかし、その時あなたの民は救われます。すなわちあの書に名をしるされた者は皆救われます。

ハレルヤ！「あなたの民」イスラエルは「書に書かれているであろう」

また地のちりの中に眠っている者のうち、多くの者は目をさますでしょう。そのうち永遠の生命にいたる者もあり、また恥と、限りなき恥辱をうける者もあるでしょう。

62 テトスがエルサレムの城壁を占領したとき、それはどのように世界にあったのでしょうか？それはどのようになっていたのでしたか？それはできませんでした。ほら、彼は復活の終わりの時について話しています。そうですか？今：

賢い者は、大空の輝きのように輝き、また多くの人を義に導く者は、星のようになって永遠にいたるでしょう。

聞いて！これが本当の真の封印です。

ダニエルよ、あなたは終りの時までこの言葉を秘し、この書を封じておきなさい。

63 それはなんですか？ああ、ハレルヤ！それが分かりますか、みんな？イエス・キリストの、そして彼の力の、彼の来臨の、終わりの時のこの啓示は、この時まで封印されていました。それが彼が来てすることです。それ

は学者から隠されています。彼らは「預言者なし」に「封印」し、「預言者なし」に適用したいと思っているのは不思議ではありません。それは水を保持しません。しかし、幻、この幻は今ここまで封印されていました。そして、私が私の信仰を置いているところがあります、神が彼らに70週間明らかにすることです。アーメン！「それを封じておきなさい」と彼は言った、「終わりの時まで。その御言葉を閉じて、終わりの時までその書を封じておきなさい。」

64 彼は何をしましたか？幻と予言を封印するために！ダニエルはこれらのことを預言していました。彼はそれを幻の中で見ました、そして天使は降りて来て幻を封印し、そして予言を封印しました。彼らはそれを読むことはできますが、終わりの時まで理解することはできません。終わりの時、終わりの時とは何ですか？70週目の終わり、その王子、反キリストがこの時に明らかになり、彼自身を神とする。これがその時まで封印されていることをどうやって知るのでしょうか？ダニエルはちょうど通り抜けました。これはダニエルの最後の章です。

65 シンプソン姉妹が今日の午後に私に告げられました、「ブラナム兄弟、私はダニエル書全体を読みました。私一立ち止まったとき、それを乗り越えたとき、私は始めたときよりも知りませんでした。」シンプソン姉妹、もしあなたが今夜ここにいればあそこに彼女が座っているのが見えると思います。私はトレーラーでは何も言いませんでした。私は黙っていました、と言うのは多分私はそれに到達するだろうと思ったからです。

しかし、ダニエルが川のそばで見たビジョンは、「終わりの時まで」封印されていました。それは…ここでそれを読んでみましょう。わかりますか？

ダニエルよ、あなたは終りの時までこの言葉を秘し、この書を封じておきなさい。多くの者は、あちこちと探り調べ、そして知識が増すでしょう。

そこで、われダニエルが見ていると、ほかにまたふたりの者があって、ひとり川のあなたの岸に、ひとり川のかなたの岸に立っていた。

わたしは、かの亜麻布を着て川の水の上にいる人にむかって言った、「この異常なできごとは、いつになって終るでしょうか」と。

聞いてください。

かの亜麻布を着て、川の水の上にいる人が、天に向かって、その右の手と左の手をあげ、永遠に生ける者をさして誓い、それは、ひと時とふた時と半時である。聖なる民を打ち砕く力が消え去る時に、これらの事はみな成就するだろうと言うのを、わたしは聞いた。

さて、私たちは正しく「正しく、まさに「1時、1時、そして半時」が分かっています。ダニエルの70週間に入るとき、あなたはそれがどうなるかを見てください。それがその奥義が明らかにされる時です。よし「ひと時とふた時と半時である。」

彼(さて彼は個人的な代名詞、反キリスト)は聖なる民を打ち砕く力が消え去る時に、これらの事はみな成就するだろうと言うのを、わたしは聞いた。

わたしはこれを聞いたけれども悟れなかった。わたしは言った、「わが主よ、これらの事の結末はどんなでしょうか」。

彼は言った、「ダニエルよ、あなたの道を行きなさい。この言葉は終りの時まで秘し、かつ封じておかれませう。」

[ブラナム兄弟がいったんとめる。会衆は言う、「終わり！」— 編集。]ああ、それを忘れないでください！

…終わりの時まで。

多くの者は、自分を清め、自分を白くし、かつ練られるでしょう。しかし、悪い者は悪い事をおこない、ひとりも悟ることはないが、賢い者は悟るでしょう。

66 終りの時のメッセージがそれを明らかにします。最後の教会時代。栄光！ヒュー！そうなのです！ああ、素晴らしい！それを考えると私を揺さぶるのです、奥義！教会の世界では彼らの目を瞬きさせて、「それはナンセンスだ」と言う事。イエス・キリストが誰であったかという奥義。三人称ではなく、二人称ではなく、三人称ではなく、神としての神。神のこれらの他のすべての奥義は、この書でここに書かれているので明らかにさ

れ、終わりの時の世代に明らかにされます。ユダヤ人がイエスがメシアであることを見ることができると同じくらい、彼らは神学校や学校、宗派でそれを見ることができません。彼らがあなたが狂っていると考えようとするのも不思議ではありません。彼らがあなたがばかだと思っているのも不思議ではありません。彼らがなぜあなたが彼らと仲直りしないのか理解できないのも不思議ではありません。なぜなら、携挙と帰郷のために教会の秩序を正すために、明らかにされた神の言葉が力と、幻が背後にあるからです。はい。「多くの者は、あちこちと探り調べ、そして知識が増すでしょう」確かに。

67 さて、知られているだろう別のものとは何ですか？今日の教会を見てください。そういうことです。誰かを傷つけていないようにと願っていますが、私はそれを言わなければなりません。作る…

その日には反キリストの台頭があります。

さて、私たちが封印をする時、反キリストがそれらの封印上に乗っているのを覚えておいてください。ダニエルはここでそれについて話しました、「来るべき王子」。イエスは、人々のために和解するために、彼は断たれたでしょう。しかし、「またきたるべき君の民は、町と聖所とを滅ぼすでしょう、荒廃は定められています。」、それがテトスを通してのローマでした。そして今回は、ローマからきたるべき王子がすることになるでしょう。そして、彼は終わりの時に明らかにされ、今聞いて下さい、「彼自身を神にする」、聖霊は第2テサロニケ人への手紙で私たちに警告します。

そこに行きましょう、第二テサロニケ人への手紙、そしてあなたは私の言葉ではなく神の言葉を持っているでしょう。第2テサロニケ人への手紙2章12節。見てみましょう。第2テサロニケ第二章12節。見てみましょう。それでは、7節から始めましょう。

不法の秘密の力が、すでに働いているのである。

(これは、聖霊によるパウロの話です。)

ただそれは、いま阻止している者が取り除かれる時までのことである。

ここの「彼」は誰ですか？誰か知っていますか？聖霊、「彼がさせるのです。」

その時になると、不法の者が現れる。

いつ？ちょうど聖霊が取り出されているその時、それは今去るように定められています。彼は何のために出るのですか？教会を彼と一緒に連れて行く。「明らかにする！」パウロは、靈感の下で話しています。

…この者を、主イエスは口の息をもって殺し、来臨の輝きによって滅ぼすであろう。(邪悪なもの、もちろん)

不法の者が来るのは、サタンの働きによるのであって、あらゆる偽りの力と、しるしと、不思議と、

「私たちが最高の教会です。これをもっているのです。これがあります。みなさん、一緒に統合してくださいね。私たちは最高です。」不思議な嘘！

また、あらゆる不義の惑わしとを、滅ぶべき者どもに対して行うためである。彼らが滅びるのは、自分らの救となるべき真理に対する愛を受けいれなかった報いである。

そこで神は、彼らが偽りを信じるように、迷わす力を送り

こうして、真理を信じないで不義を喜んでいたすべての人を、さばくのである。

分かりますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]ああ、何と！さて、パウロは話します。何と神の封印が知られる時、彼の霊、彼の名前、彼の恵み、これらすべての他の偉大な奥義は、彼の教会が携挙されることを計画しています。聖霊の注ぎがこれを成し遂げました。それが彼が終わりの時に成し遂げたことです。

68 さて、見てみましょう。この終わりの時のためにりかいていますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]6番目、「いと高きものに油を注ぐ」。ああ、何という事！ここにある！彼が最後にすることは何なのですか？さて、ダニエルに戻って、ここで彼が何をすべきかを調べてみましょう。「70週間。」この時代において何

を成し遂げるのですか？よし

…あなたの民と、あなたの聖なる町については、七十週が定められています。これはとがを終らせ、罪に終りを告げ、不義をあがない、永遠の義をもたらし、幻と預言者を封じ、いと聖なる者に油を注ぐためです。

それが彼が来られた六つの理由です。

69 さて、「最も聖なるものに油を注ぐために」。さて、これはほんの少しだけは少し奇妙なことかもしれませんが、多くの教師にとっては、ちょっと待ってください。どうなるか見てください。

これは人間ではなく、油注ぎです。イエスはすでに油注がれています。そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]使徒行伝において、神は聖霊によってイエスに油を注がれたと言いました。彼は良いことをなし、病気を癒しその他の事をしました。イエスはすでに油注がれています。彼は救い主です。そしてメシアとは「油そそがれた者」を意味します。そうですか？しかし、ここで終わりの時、彼は最も聖なる油を注がれるのです。

「最も聖なるもの」とは何ですか？聖句によってそれを証明できると私が信じていると私が信じている私の見方では、「最も聖なるもの」に油を注ぐこととは、至福千年の間に使われるであろう幕屋になるということなのです。聞いてください、なぜ私がそれが分かったかを見てください。エゼキエル書に説明されている、第4章、…いいえ、第43章の1節と6節を意味します。エゼキエルに戻って、彼が至福千年でどのように絵を描いているか、彼らがどのように油を注ぐのかを見てみましょう…エゼキエル43章、そして今ここで少し読んで、彼がこの至福千年で何をするつもりか、油注ぎを見てみましょう。エゼキエル書43章で、よし、1節から6節までから始めましょう。もちろん、家に帰った後はすべて読むことができます。エゼキエル43章です。「その後…」

70 さて、至福千年に建てられる予定の神殿の説明を見てください。さて、誰でも、誰でも知っている読者は、エゼキエル第40章から第44章までは、地上に建てられた至福千年の神殿以外の何物でもありません。それを埋めるなど。主の栄光が満たされるなどの時にです。では、我々が第43章の第1節から第6節までで、神殿について説明しているものを見て行きましょう。

その後、彼はわたしを門に導いた。門は東に面していた。

その時、見よ、イスラエルの神の栄光が、東の方から来たが、その来る響きは、大水の響きのようで、地はその栄光で輝いた。

わたしが見た幻の様は、彼がこの町を滅ぼしに来た時に、わたしが見た幻と同様で、これはまたわたしがケバル川のほとりで見た幻のようであった。それでわたしは顔を伏せた。

主の栄光が、東の方に面した門の道から宮にはいった時、

霊がわたしを引き上げて、内庭に導き入れると、見よ、主の栄光が宮に満ちた。

その人がわたしのかたわらに立った時、わたしはひとりの人が、宮の中からわたしに語るのを聞いた。

71 至福千年の君主に油を注ぎます、神殿に油を注ぎます。レビ記に注目してください。さて、それがレビ記がどのように捧げられたかを見てください。さて、我々がレビ記に戻ると、モーセが神殿に油を注いだことがわかります。さて、戻ってみましょう。そこにいる間にそんなに時間がありました。そして、レビ記に戻り、モーセが神殿に油を注いだときを調べましょう。レビ記第8章です。

ああ、私はこれらの聖句と聖句と比較するのが大好きです。あなた方はどうですか？[会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]そして、あなたは、あなたが私たちが探しているものと私たちが何をしているのかについてのアイデアを得ました。さて、皆さんは、私たちがたまに聖句をそれについて使っていることに気づきます。

72 さて、レビ記の第8章、そして私はここ、第10節に印をつけました。レビ記8:10をノートしてください。見てみましょう。

モーセは油そそがれた油を取り、油そそがれた油を注ぎ、幕屋とそこにあるすべてのもの

に油を塗り、聖化しました。

そして…祭壇の上にそれを7回振りかけ、…祭壇とすべての器、ゴムと彼の足の両方に油を注ぎ、聖別しました。

そして彼は…アロンの頭に油を注ぎ、彼を聖別するために油を注いだ。

モーセは、荒野の中で、イスラエルの子供たちが旅に出たときのために、崇拝の幕屋を聖別し、油を注いだ。それは油注がれていました。

73 さて、歴代史月曜日に戻ります。聖霊が幕屋に着席したときの献身を見て、今何が起こっているかを見てください。歴代史下では、第5章13節から始めましょう。歴代史下第5章13節から始めます。

ラッパ吹く者と歌うたう者とは、ひとりのように声を合わせて主をほめ、感謝した)、そして彼らがラッパと、シンバルとその他の楽器をもって声をふりあげ、主をほめて「主は恵みあり、そのあわれみはとこしえに絶えることがない」と言ったとき、雲はその宮すなわち主の宮に満ちた。

祭司たちは雲のゆえに立って勤めをすることができなかった。主の栄光が神の宮に満ちたからである。

神は油注がれることになっている聖域に入り、人々が礼拝に来るために神に与えられました。ですから、「あなたの聖なる場所」に油を注ぐのではなく、「最も聖なる」場所に油を注ぐのです。そして、私たちは、新しいエルサレムが「最も神聖な」場所であることに気づいています。そして、その油注ぎは、彼女の夫のために飾られた花嫁として準備された、天から神によって降りてきた新しいエルサレムの上にあります。彼らに油が注がれるのです。

74 さて、ゼルバベルが彼の神殿を奉納したとき、それが再建された後、それはすでに油注がれていたもので、再び油注がれませんでした。引き裂かれて、それはただ再び指示されました。破壊がそれに来たのでした。それは再び指示されて立てられていたので、もはや油注ぎはありませんでした。一度油そそがれた時、それは続き、このまさにこの時まで続いているのです。しかし、神が至福千年の幕屋を築くとき、彼は最も聖なる油を注がれるでしょう。「あなたの聖なるもの」ではなく、「最も聖なるもの」。

75 しかし、王が千年の間王座に就くと(栄光!)彼女はもう終わりです。最も聖なるものの油注ぎが最後に行われます。幕屋が建てられるとき。復活が来ました。ユダヤ人は戻ってきました。キリストと彼女の花嫁が来しました。ユダヤ人、十四万四千人が封印されています。至福千年が起こりました。最も聖なる場所が油注がれる時、油が注がれます。聖なる、至聖所そして最も聖なるもの。ときに、最も聖なる場所は、ケルビムの間にある神が住んだ聖域です。そして、今度は、キリストが最も聖なる場所に着き、彼の上に油注がれます。そして、彼らはそこでは太陽を必要としないでしょう、なぜなら都市の真ん中にいる子羊は光であるだろうからです。年寄りのジムのおじさんがよく言ったように、太陽はその都市では決して落ちません。そしてそれは何よりも、キリストは光となり油注がれたものとなるでしょう。そして王は来て、彼の王位を千年の間支配します。

76 エレミヤ書3:12~18を、包括的に読んでみましょう。エレミヤ書18章だったと、私は信じています。ええ。いいえ、第12章でした、ごめんなさい、エレミヤ書第12章、それではまず、…エレミヤ書、3章、ごめんなさい。エレミヤ書、3章、私はここに書き留めました。勉強している間、聖霊が私を場所から場所へと動かしました。エレミヤ書、3章、次に12から18章の包括。読んでみましょう。

あなたは行って北にむかい、この言葉をのべて言うがよい、『主は言われる、背信のイスラエルよ、帰れ。わたしは怒りの顔をあなたがたに向けない、わたしはいつくしみ深い者である。いつまでも怒ることはしないと、主は言われる。』

ただあなたは自分の罪を認め、あなたの神、主にそむいてすべての青木の下で異なる神々にあなたの愛を惜しまず与えたこと、わたしの声に聞き従わなかったことを言いあらわせと、主は言われる。

それが彼らが東西のあらゆる国から行ったことです。わかりますか？

、わたしの声に聞き従わなかったことを言いあらわせと、主は言われる。

「回して!」これを聞いてください。

主は言われる、背信の子らよ、帰れ。わたしはあなたがたの夫だからである。私はあなたと結婚しているのである

「私は異邦人に機会を与えたので、彼らの目は盲目でした。しかし、私はあなたと結婚しているので、あなたは戻ってきます。」

町からひとり、氏族からふたりを取って、あなたがたをシオンへ連れて行こう..

ユダヤ人で彼ら自身がそうだと呼ぶすべての人が入るわけではありません。しかし、その選ばれたグループは、ヨセフの前にそこに降りてくるその小さなベニヤミン、すべての国から、都市から、そして家族から、そのグループに入ります。

…あなたがたをシオンへ連れて行こう。:

わたしは自分の心にかなう牧者たちをあなたがたに与える。彼らは知識と悟りとをもってあなたがたを養う。

主は言われる、あなたがたが地に増して多くなるとき、その日には、人々はかさねて「主の契約の箱」と言わず、これを思い出さず、これを覚えず、これを尋ねず、これを作らない。

そのときエルサレムは主のみ位ととなえられ、万国の民はここに集まる。すなわち主(彼はそこに居ましたね)の名のもとにエルサレムに集まり(ハレルヤ;)、かさねて、かたくなに自分の悪い心に従うことはしない。

77 そのとき、その市は油注がれるでしょう。それが新しいエルサレムが油注がれる時です。そして、市のすべての国々…黙示録第22章では、門は夜まで閉まってはならないと言っていました。なぜならそこには夜がないからです。そして、地球のすべての王はこの都市に彼らの名誉と栄光をもたらすでしょう。その壁は12種類の石の碧玉と赤メノウ石になります。十二の門は一つの真珠、各門にひとつづつとなります。そこにろうそくは必要ありません。街の真ん中にいる子羊が光となるので、これ以上日光はなくなるのです。そして彼は彼の民を永遠のいのちへと導きます。2本の木が立っており、1本は川の両側にあり、国の癒しのためにあります。それが油そそがれた方であり、聖なる都市が天から神から降りて地上に来ます。

78 その時間に何が起こるかを見てみましょう。ああ、あなたはそれが好きですか? [会衆は「アーメン」と言います。—編集。]ほんの1分、イザヤ65章を見てみましょう。良すぎてスキップはしたくないですね。良すぎておいておけないですね。少し暑いかもしれませんが、動き続けましょう。

イザヤ65章、その間に何が起こるかを聞いてください。そして、あなたが罪びとである友よ、あなた自身に尋ねてください—もしあなたがこれを見逃す余裕があるかどうか。イザヤ65章、17節くらいから始めましょう。皆さん、今しっかりと聞いてください。これは、最も聖なる者に油そそがれる、至福千年の時代の間の事です。

見よ、わたしは新しい天と、新しい地とを創造する。さきの事はおぼえられることなく、心に思い起すことはない。

しかし、あなたがたはわたしの創造するものにより、とこしえに楽しみ、喜びを得よ。見よ、わたしはエルサレム(それが新しいエルサレムです)を造って喜びとし、その民を楽しみとする。

油注ぎとは何ですか? 主の喜び。

…わたしはエルサレムを喜び、わが民を楽しむ。泣く声と叫ぶ声は再びその中に聞えることはない。

御座の王、御座の王室、永遠の御座、そして永遠の都で永遠の喜びを持つ永遠の民! ああ、素晴らしい!

わたしはエルサレムを喜び、わが民を楽しむ。泣く声と叫ぶ声は再びその中に聞えることはない。

わずか数日で死ぬみどりごと、おのが命の日を満たさない老人とは、もはやその中にいない。百歳で死ぬ者も、なお若い者とせられ、百歳で死ぬ者は、のろわれた罪びととされる。

彼らは家を建てて、それに住み、ぶどう畑を作って、その実を食べる。

彼らが建てる所に、ほかの人は住まず、彼らが植えるものは、ほかの人が食べない。わが民の命は、木の命のようになり、わが選んだ者は、その手のわざをながく楽しむからである。

彼らの勤労はむだでなく、その生むところの子らは災にかからない。彼らは主に祝福された者のすえであって、その子らも彼らと共にいるからである。

彼らが呼ばないさきに、わたしは答え、彼らがなお語っているときに、わたしは聞く。(ケルビムがソバクアップしている栄光なる油注ぎ)。聞かない先に私は答える。

おおかみと小羊とは共に食らい、ししは牛のようにわらを食らい、へびはちりを食物とする。彼らはわが聖なる山のどこでもそこなうことなく、やぶることはない」と主は言われる。(それをも逃すことが出来ますか? いいえ!)

79 グンとここに戻って、そしてイザヤは再び第11章、第1節から第9節までを話します。彼がここでもう一度言うのを聞いてください。彼が幻を得た時、彼がその女性を見た後で、終わり時に彼らがどのように振る舞うかを見てください。Ni…さて、イザヤ11章から

エッセイの株から一つの芽が出、その根から一つの若枝(それは誰でしたか? キリスト)が生えて実を結び、:

その上に主の霊がとどまる。これは知恵と悟りの霊、深慮と才能の霊、主を知る知識と主を恐れる霊である。

彼は主を恐れることを楽しみとし、その目の見るところによって、さばきをなさず、その耳の聞くところによって、定めをなさず、

正義をもって貧しい者をさばき、公平をもって国のうちの柔和な者のために定めをなし、その口のむちをもって国を撃ち、そのくちびるの息をもって悪しき者を殺す。

正義はその腰の帯となり、忠信はその身の帯となる。

おおかみは小羊と共にやどり、ひょうは子やぎと共に伏し、子牛、若じし、肥えたる家畜は共にいて、小さいわらべに導かれ、

雌牛と熊とは食い物を共にし、牛の子と熊の子と共に伏し、ししは牛のようにわらを食い、

乳のみ子は毒蛇のほらに戯れ、乳離れの子は手をまむしの穴に入れる。

彼らはわが聖なる山のどこにおいても、そこなうことなく、やぶることがない。水が海をおおっているように、主を知る知識が地に満ちるからである。

ハム!それはその新しいエルサレムにあります。その「新しい」もの。枝、ここでは、ダビデの枝として呼ばれています。「彼は枝と子孫の両方なのです。」

80 さて、この後、花嫁が現れます。70週間後、花嫁は黙示録19章、1章と16節に現れます。彼女は強力な王である花婿とともに到着します。ああ、素晴らしい! 私たち全員がそれを得られるのかどうかは私は知りません。ちょうどそれを得た…

とにかく、この一部を読んでみましょう。この後が、ここで花嫁が来る場所です。分かりますか? 至福千年が始まると、キリストは花嫁と共に戻ってきます。そうです、1から16、そして19章。

そしてこれらの後…

この患難の後; 災難の後; 封印の後; 疫病の後、サタンを追い出した後、至福千年の後。見て!

この後、わたしは天の大群衆が大声で唱えるような声を聞いた、「ハレルヤ、救と栄光と力とは、われらの神のものであり、

そのさばきは、真実で正しい。神は、姦淫で地を汚した大淫婦をさばき、神の僕たちの血の報復を彼女になさったからである。

再び声があつて、「ハレルヤ、彼女が焼かれる火の煙は、世々限りなく立ちのぼる」と言った。

それは「彼女の煙が立ち上がった」古い売春婦の教会です。

すると、二十四人の長老と四つの生き物とがひれ伏し、御座にいます神を拝して言った、「アアメン、ハレルヤ」。

その時、御座から声が出て言った、「すべての神の僕たちよ、神をおそれる者たちよ。小さき者も大いなる者も、共に、われらの神をさんびせよ」。

わたしはまた、大群衆の声、多くの水の音、また激しい雷鳴のようなものを聞いた。

聞いて!ほらね、教会の皆さん。彼女が第三章で上った後、彼女はここに来ます。わかりますか?そして今、第6節です。

わたしはまた、大群衆の声、多くの水の音、また激しい雷鳴のようなものを聞いた。それはこう言った、「ハレルヤ、全能者にして主なるわれらの神は、王なる支配者であられる。

ハレルヤ!見て!子羊の婚宴は今や来ているのです。ここに彼女が来ています。

わたしたちは喜び楽しみ、神をあがめまつろう。小羊の婚姻の時がきて、花嫁はその用意をしたからである。(ほら彼女は来ています、両方とも、花嫁と花婿)

彼女は、光り輝く、汚れのない麻布の衣を着ることを許された。この麻布の衣は、聖徒たちの正しい行いである。

それから、御使はわたしに言った、「書きしるせ。小羊の婚宴に招かれた者は、さいわいである」。またわたしに言った、「これらは、神の真実の言葉である」

そこで、わたしは彼の足もとにひれ伏して、彼を拝そうとした。すると、彼は言った、「そのようなことをしてはいけない。わたしは、あなたと同じ僕仲間であり、またイエスのあかしびとであるあなたの兄弟たちと同じ僕仲間である。ただ神だけを拝しなさい。イエスのあかしは、すなわち預言の霊である」。

またわたしが見ていると、天が開かれ、見よ、そこに白い馬(あらまあ)がいた。それに乗っているかたは、「忠実で真実な者」と呼ばれ、義によってさばき、また、戦うかたである。

その目は燃える炎であり、その頭には多くの冠があつた。

彼は何を戴冠しましたか?「王の王。」

また、彼以外にはだれも知らない名がその身にしるされていた。

彼は血染めの衣をまとい、その名は「神の言」と呼ばれた。

「初めにことばがあつた。ことばは神であつた。そして言は肉体となり、わたしたちのうちに宿つた。」それは誰でしたか?イエス。

…そして彼の名前は神の言葉と呼ばれた。

そして、天の軍勢が、純白で、汚れのない麻布の衣を着て、白い馬に乗り、彼に従つた。(栄光!ここに彼女が来ます。)その口からは、諸国民を打つために、鋭いつるぎが出ていた。彼は、鉄のつえをもって諸国民を治め、また、全能者なる神の激しい怒りの酒ぶねを踏む。

その着物にも、そのももにも、「王の王、主の主」という名がしるされていた。

81 それは何でしたか?彼の民は彼に、王の王、王の主を戴冠したばかりでした。神の臨在に油そそがれた神聖な神殿に戻り、教会と共に至福千年を生き、支配するために。アーメン!強大な王と共に、現れて、彼の側に彼女を引き継ぐために、新しい王の油そそがれた神殿。

これで、黙示録6:1から黙示録19:21の6つの目的が達成されました。

82 最後に、今聞いてください。七つの封印、七つのラッパ、七つの災害、三つの災い、太陽の下での女性、追い出された悪魔、または赤い龍は、大患難時代の間、これらの時間の間に来ます。忘れないでください。これらすべてのことは、この期間内に起こるのです。

しかし、ここに彼の来臨の6つの目的があります。信じますか?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]主を愛する人たちにとって、なんと輝かしい時が待ち受けているのでしょうか。言っておきますが、皆さん、私たちはそれを見逃すわけにはいきません。あなたが何をやるにせよ、それを見逃すことはないように。必ず!

83 さて、次の日曜日、御心であり、私が主に助けてくださるなら、私が今日したのと同じことを、これらの7日間のそれぞれがどこで起こったのかを正確に示して、これをもたらしたいと思います。そして、それらの7回、7週間、70週間でそのユダヤ人の聖域の場所に置いてください、そして御心ならば私たちがここで終わりの時に生きている場所を正確に示すことにします。

84 あなたは彼を愛していますか?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]天国を見逃す余裕はありますか?["いいえ"]我々は終わりの時にいるのです!

彼は何をしに来られるのですか?イエスが地上に来る前に、まず最初に何が起こるのでしょうか。教会は(何を?)携挙されます!イエスは地上に来て、墓地を歩き回り、パパとママと握手し、ここで私たち全員と話し、上って行きますか?違います!

それはどうでしょうか?...私たちはこれを主の言葉によって、「生きていて残っている私たちに…」と言います。テサロニケ人への第1の手紙、第4章、「わたしたちは主の言葉によって言うが、生きながらえて主の来臨の時まで残るわたしたちが、眠った人々より先になることは、決してないであろう。すなわち、主ご自身が天使のかしらの声と神のラッパの鳴り響くうちに、合図の声で、天から下ってこられる。その時、キリストにあって死んだ人々が、まず最初によみがえり、それから生き残っているわたしたちが、彼らと共に雲に包まれて引き上げられ、空中で主に会い、こうして、いつも主と共にいるであろう。目を瞬く間に連れていかれるでしょう。その時の間、それが教会時代の終わりとなるのです。

85 それから、この地上で神はユダヤ人との取引を始めます。2人の預言者がいるでしょう。第11章、それを取り上げます。私がそれだと思っているエリヤとモーセのような、油そそがれた預言者二人。そして、彼らが固まり、ローマがその契約、その王子を破ったことを見た後、彼らは大きな呪いをもたらすでしょう。

この70週目の半ばに、それはローマとの契約を破るでしょう、さもなければローマはイスラエルとそれを破るでしょう、そしてそれは荒らす憎むべきものが散らされ始める原因となります。そして、大洪水があります、残された異邦人、眠っていた処女達...龍であるローマは彼の口から水を噴き出し、神の戒めを守る女性の種の残りとの戦争をしました。ローマがそれを行います。

86 教会協議会はそれらを一緒に統合し、ユダヤ人をこの連合に連れて来て、彼らを再び彼らの自身の神殿礼拝に連れて帰ります、聖書の中から、主がこう仰せになられる、そして彼らは彼ら自身の教会を持つでしょう。[ブラナム兄弟が説教壇を数回叩いた—編集。]

彼らは今何なのですか?たった今わかったのです。新鮮です。彼らは今、国家として認められています。そうですか?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]しかし、彼らはまだ神殿崇拝はしていません。そして、彼らが神殿礼拝を確立する時、教会は居なくなっていることになるでしょう。神はユダヤ人を国家として扱うでしょう。そして、彼らがこの協議会に連れて来られたとき、ローマは70年の半ば、3年半の間にそれを壊します、彼は彼らとのその契約を壊し、荒廃を成し遂げるまで広げる憎しみを引き起こします。その後、彼はプロテスタントとユダヤ人の両方を連れて行き、彼らを迫害します。その時、これらの2人の預言者は立ち上がり、地球を呪い、予言の日に雨が降らないようにします。そして、彼らは天国、そして他のすべてのものから火を呼びます。あなたはただ待つだけです。私たちは学ぶためにここにたくさん準備をしました。[ブラナム兄弟が説教壇を3回たたいた。]

87 ああ、彼はなんて素晴らしい神でしょう!なんと憐れみ深い父よ!友よ、あなたがたの牧師としてこれを言わせてください。あなたは自分が生きていく特権を理解していません。あなたは気づいていません。多くの偉大な男性、多くの聖人、何千年も経たないうちに亡くなった数千人の聖人、あなたが生きていくこの時代を見てみたいと思っていた霊に満ちた人々がいます。あなたと私がそれを利用しましょう。

他に何を見なければなりませんか?この後、私たちに何ができますか?どこに行くのでしょうか?何が起こるのでしょうか?私たちはどこかに行かなければなりません。いつもここにいることはできません。あなたは草を刈ることができます。来週はまた草刈りが必要です。ええ、その時の前に2回。あなたはあなたの子供を育てることができます。あなたは彼らに彼らの夕食を与えます。夕食時に彼らは再び空腹です。夕食時にそれらを供給します。彼らは翌朝再び空腹です。あなたは彼らに靴を買う。彼らが私のようにであれば、2、3か月位で別の一足を購入することになります。あなたは今月彼らに服を買います。1か月か2か月で新しい服を購入します。わかりますか?続くものは何もありません。何も安定していません。立つことができるものは何もありません。

この世界の無駄な富を追いかけるのではなく
それはただ急速に減退するのです、
永遠のものにあなたの希望を築きなさい、
彼らは決してなくなることはありません!
時間は迅速な変換で満たされ、
動かずに地上に立つことはできません、
永遠のものにあなたの希望を築きなさい、
神の不変の手を握るのです!
神の不変の手を握りなさい!
神の不変の手を握りなさい!
永遠のものにあなたの希望を築きなさい、
神の不変の手を握りなさい!

聞いて!

私たちの旅が終る時、(彼がそれが終る時おしえてくれます。)
もし神に私たちが真実であったなら、
公正で明るいわれわれの家に栄光あり(その油そそがれた都市)
私たちの魅了された魂は見ることでしよう!
神の不変の手を握りましょう!
神の不変の手を握りましょう!
永遠のものにあなたの希望を築きなさい、
神の不変の手を握りましょう!
この世界の無駄な富をおうのではなく、
それは、急速に減衰し、
ただ永遠のものにあなたの希望を築くのです、
彼らは決してなくなることはありません!
神の不変の手を握りましょう!
神の不変の手を握りましょう!
永遠のものにあなたの希望を築きなさい、
神の不変の手を握りましょう!

頭を下げている間に。あなたが彼の手を取ったことがないなら、あなたは今来てそれをただしてみませんか?

神の不変の手を握りましょう!
永遠のものにあなたの希望を築きなさい、
神の不変の手を握りましょう!

88 小さな少女、あなたは可愛くて小さなお嬢さんですね。あなたの小さな髪はきれいで、あなたの小さな頬はバラ色です。しかしご存知のように、それらが消えるのまでそれは明日になるまでなのです。どうすればわかるのでしょうか、しかし、来週、虫は地面では、かわいらしく、バラ色の頬を食べなくなることが?。

若い弟、あなたは強く、大きく、強い筋肉があります。あなたは大きな期待を持っています。しかし、しばらくすると、明日は、かわいらしい巻き毛が抜け、残ったものは白くなります。それらは大きく、まっすぐだった

肩はかがんで、虫が腕と肉の中で食べに行きます。彼らはあなたをほこりの中に詰め込みます。
ですから、永遠のものにあなたの希望を築いてください、
彼らは決して死なないでしょう！
神の不変の手を握りましょう！
神様の手を握るのです…

あなたが手を伸ばして、彼の手を今すぐ手に入れて欲しいのです。
永遠のものにあなたの希望を築きなさい、
神の不変の手を握りましょう！
そして、この旅が完了すると、(いつかは)
もし神にあなたが真実なら
栄光の中であなたの家は公正で明るい
あなたの魅了された魂は見るでしょう！
なぜ神の不変の手を握ろうとしないのですか？
神の不変の手を握りましょう！
永遠のものにあなたの希望を築きなさい、
神の不変の手を握りましょう！

89 私は多くの光景を目にしました。机の後ろに居て31年近くです。私は悲しい光景を見てきました。栄光に満ちた光景を見てきました。私が今まで見た中で最も悲しい光景…通りで飢えた子供たちを見てきました。母親たちが一切れのパンを物乞いするのを見ました。私が今まで見た中で最も悲しい光景は、神の子であるはずの人、人間が神を知らずに死んでいくのを見た時でした。

90 この教会のある夜、ドアに立っている女性が私を笑ったのを覚えています。そして、「私は私の牛にさえ彼が持っているような宗教を持たせたくありません!」と言いました。1時間も経たないうちにわたしは病院に呼ばれました。約22歳の美しい女性は、「ここにその説教者を連れてきてください!」と叫んでいました。彼女は信仰によってカトリックでした。

私が歩いて行ったとき、その姉が言いました。「遅すぎる、ブラナム兄弟。彼女は約5分前に亡くなりました。」

私は「彼女に会えますか?」と言いました。

「彼女はあなたのために、彼女の最後の言葉で、「その説教者、ブラナム兄弟を連れてきて!」と叫んでいました。」

彼女の夫はそこにいて、叫びました。「彼女のために祈りを言ってください!祈りを言ってください!」

私は言いました、「今では遅すぎます。」

カバーを下に引きました。彼女は大きな大きな茶色の目を持っていました。美しい女性。彼女の顔全体の小さなそばかす。赤褐色の髪;とても魅力的です。彼女はそばかすがにきびのように彼女の顔に目立つまでとても苦しんでいました。彼女の目はそのようにそれらの元からふくらんでいました。そして、もちろん、彼女の腸と腎臓が機能していました。ほとんどの場合、誰もが死にかけているときにそうなります。そして彼女はその状態で、口を開いていました。そして、彼女のまぶたは、彼女の目の茶色の部分を半分覆っていました。決して忘れません。その歌が私の頭に浮かびます。

この世界の無駄な富。美しさ、華やかさをおうのではなくて。

91 私はポートフルトンで死にかけている男性のそばで立っていました。彼らは私を彼のベッドサイドに呼びました。そして、私は彼と一緒に、ある晩、この祭壇で祈りました。彼は腕を女性の周りに置いた。私は言いました、「あなたの腕をその女性の周りから取りなさい。」

彼は言いました、「私は彼女を神に導いています。」

私は言いました、「あなたの腕が彼女の周りにおかないで。」私はそのようなことを信じていません。彼は私に腹を立てた。彼はドアを踏み鳴らした。

私は少し後に彼が死にかけていた時に彼のところに行きました。彼は私を顔で見て言った、「ビル兄弟、私のために祈ってはいけない。私は失われています。私は行ってしまった。」「私が今までに得たすべてがなく

なった」と言いました。

92 私はこの隅に立っていました。ある日、ここからの小さな断片が、ある人が彼が死にかけていたときに私を彼のベッドサイドに呼びました。彼は言いました、「私はいつも何某のような物を求めていました。」彼は言いました、「しかし、私は主に仕えたことはありませんでした。私は何度も祭壇に行くことを避けてきました。」彼は言いました、「ブラナム兄弟、神が私の小さな娘に私がしたことを贖わせてくれるようにと祈ります。多分彼女は主のために何かをすることができます。」

私は言いました、「それはできません、兄弟。あなたがしたことは失われています。」ハム!

93 人のそばに立って、彼が24時間悪魔と戦うのを見てください。悪魔たちは首に鎖を巻いてベッドサイドに立っていた。「彼らに私を捕まえさせないでください!」と言いました。叫ぶ。ベッドに彼をしっかりとおいておきました。言った、「そこに彼は立っています。見えませんか?それは私の後に来るのです。」彼はあまりにも長い間神を先延ばしにしていました。干し草でいっぱい大きな納屋、小麦でいっぱいの、素晴らしい競走馬がいました。その1年前、彼は神を自分の顔を呪いました。幕屋に行った妻を平手打ち。何が起こったのか知っていますか?稲妻は彼の納屋を襲い、彼の馬を殺し、彼の干し草を燃やしました。そしてその男はある種の呪文で亡くなり、彼から悪魔と戦いました。

94 そして、私の昔の友人(栄光!)が向こうに立って、道の終わりに来ています。私は「お父さん、行くの?」と言いました。

「これだ、ビリー」と言った。

「どう?」と言いました。

彼は言いました、「すべてはよいです。」「子供たちをベッドのそばに連れてきてください」と言いました。彼は年取った弱々しい手を彼の子供たちの一人一人に置き、彼らを祝福しました。彼の二人の息子に言った、「ヨシュアとカレブがしたように、私の手を握って、それらを挙げてください。」彼が何を言おうとしていたのだろう。彼は言った:

ハッピーデイ、ハッピーデイ、
イエスが私の罪を洗い流されて以来!
主は祈り見ていく方法を教えてくれたから、
そして毎日喜びの内に生きるのです。

私たちはそれらのいくつかを持っています、友達!美味しい食べ物を食べ、素敵な自動車を運転し、私たちができる最高のものを欲しがめるものは誰でもありません。私は彼を責めません。それで大丈夫です。神はあなたにそれを持って欲しいのです。

しかし、この世界の無駄な富を追うのではなく、
それは、それほど急速に減衰し、
永遠のものにあなたの希望を築きなさい、
それらがなくなることは決してありません!

歌いながら手を挙げましょう。

神の不変の手を握りましょう!
神の不変の手を握りましょう!
永遠のものにあなたの希望を築きなさい、
神の不変の手を握りましょう!

95 立っている間、今、振り向いて誰かと握手しましょう。少しの間、礼拝を継続します。しかし、私はその歌の別の節を歌っている間、あなたに振りかえってほしいです。

神の不変の手を握りましょう!

やれやれ、父よ!お父さん それをして下さい!神に!やれやれ!兄弟よ!兄弟よ!

永遠のものにあなたの希望を築きなさい、
神の不変の手を握りましょう!

96 彼の事を喜んでますよね?「アーメン!」と言います。[会衆は「アーメン!」と言っています。— 編集。]彼を愛するすべての人は、「主をほめたたえよ」と言います。[「主を褒め称えよ!」]あなたがその都市のフォース

クエアに行くと言っているすべての人は、手を挙げてください。(あなたの歌で、ちょっと待ってください。)

私はその美しい街に行きます(それは今どうですか?)

主はご自身を整えられました。

すべての時代のすべてが贖われた場所

白い御座の周りで栄光を歌います。

時々私は天国にホームシックになり

そして私がそこにある栄光を見よ。

なんという喜びでしょう。

私の救い主が私を見るとき

その美しい金の都で。

それが好きですよ?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

私はその美しい街に行きます、

私の主は彼自身のために整えました。

すべての時代のすべてが贖われた場所

白い御座の周りで栄光を歌います。

ああ、時々私は天国にホームシックになり、

そして私がそこにいる喜びを見るだろう。

なんという喜びとなるでしょう。

私の救い主が私を見るとき

その美しい金の都で。

あなたは彼を愛していますか?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

そして、イエスの御名をあなたと一緒に、

悲しみと悩みの子。

それは喜びと慰めがあなたに与えるでしょう、

あなたの行くどこへでも持って行ってください。

尊い名、(尊い名)、オーなんて優しい!(オーなんて優しい!)

地の希望と天の喜び。

尊い名(尊い名)オーなんて優しい!

地の希望 天の喜び。

さて、次の日曜日の朝、9時半忘れないでください。そして、それが主の御心ならば、来週の日曜日の朝9時30分に病人のために祈ろうする予定にしています。

イエスの御名によって頭を垂れて、

彼の足にひれ伏し、

天の王の王、私たちは彼に冠します、

私たちの旅が終わったとき。

尊い名(尊い名)オーいかに優しい!(オーなんと優しい!)

地の希望 天の喜び。

尊い名(尊い名)オーなんて優しい!

地の希望 天の喜び。

ただこの節を聞いてください:

イエスの御名によって頭を下げて、

すべての罫への盾として。

誘惑があなたを取り巻くとき、

祈りの中でその聖なる御名で息を吸うのです(それで終わります!)

尊い名(尊い名)オーなんて優しい!(オーなんて優しい!)

地の希望 天の喜び。

尊い名(尊い名)、オーなんて優しい!

地の希望 天の喜び。

さて、私は牧師であるネヴィル兄弟に礼拝を御返しします、彼が結びの言葉となんでも彼が言うであろう事を聞くためです。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7